

# 個人情報保護に関する基本方針

公益財団法人国際人財開発機構（以下、「JIHDO」と記す）は、外国人技能実習生及び帰国・就労困難者の監理・支援事業を推進する公益法人であり、JIHDO が監理・支援する外国人技能実習生及び帰国・就労困難者の個人情報を直接または間接的に預かりしています。これらの個人情報を適切に保護管理することは JIHDO の社会的責務であると認識しており、そのため、個人情報保護に関する基本方針を次のように定め、徹底した個人情報保護管理の推進に努めるものとします。

## 1. 個人情報保護管理体制の確立

JIHDO は、上記事業活動において預かりした個人情報を保護するための管理体制を確立します。

## 2. 個人情報の取得・利用・提供

JIHDO は、個人情報保護を目的とする管理体制を確立し、個人情報を取得する際は、予め利用目的を公表し、適正な手段で行います。また、取得した個人情報は、利用目的の範囲内のみで取り扱うと共に、利用目的を超える個人情報の取り扱い（「目的外利用」という）を行わないための措置を講じます。

## 3. 法令・指針・規範の遵守

JIHDO は、個人情報の取り扱いにおいて、個人情報の取り扱いに関する法令、国が定める指針、その他の規範を遵守します。

## 4. 安全管理の実施

JIHDO は、個人情報の安全性確保の重要性を常に認識し、不正アクセス、漏洩、滅失、毀損等が起きないように、適切な安全対策を講じ、必要に応じて是正処置を実施します。

## 5. 個人情報の開示、苦情及び相談への対応

JIHDO は、JIHDO が預かっている個人情報に関して本人から、自己の情報の開示・訂正・追加・削除、または苦情及び相談等の申し出を受けた場合は、適切な本人確認を実施した上で、遅延なく適正に対応します。

## 6. 個人情報マネジメントシステムの策定・実施・維持及び継続的改善

JIHDO は、個人情報保護の重要性を役職員全員に認識させ、個人情報を適切に利用し、保護するための個人情報保護マネジメントシステムを確立する共に、これを着実に実施、監視、維持し、継続的な改善を行ってまいります。